

2050年までにサッカー日本代表が
W杯で優勝するために
～大学サッカー改造計画～



尚美学園大学 江頭ゼミ

JFA 2005年宣言

JFAの約束2050

- 1 サッカーを愛する仲間＝サッカーファミリーが
1000万人になる。
- 2 FIFA W杯を日本で開催し、その大会で日本代表は
優勝する。

JFAの約束2015

- 1 サッカーを愛する仲間＝サッカーファミリーが
500万人になる。
- 2 日本代表チームは世界で**トップ10**のチームになる。

近年の日本代表戦績

2014年W杯 2敗1分 予選敗退

2015年アジア杯 ベスト8

2015年東アジア杯 2敗1分 最下位

世界トップ10
どころかアジアの
トップ10もあやしい

現状分析
サッカー日本代表が
勝てない理由

PLAYER減少防止策
高校生の引退理由から
考える

新大会
魅力ある大会の提案

100人スカウト
PLAYERのサッカー環境を
整える

実現性
独創性ある大会を
実現させましょう

サッカー日本代表が
勝てない理由を探る

日本代表選手

ポジション	選手名		ポジション	選手名
GK	川島 永嗣		MF	遠藤 保仁
	西川 周作			長谷部 誠
	権田 修一			青山 敏弘
DF	今野 泰幸			山口 蛍
	伊野波 雅彦	FW		大久保 嘉人
	長友 佑都			岡崎 慎司
	森重 真人			本田 圭佑
	内田 篤人			香川 真司
	吉田 麻也			清武 弘嗣
	酒井 宏樹			柿谷 曜一朗
	酒井 高德			齋藤 学
				大迫 勇也

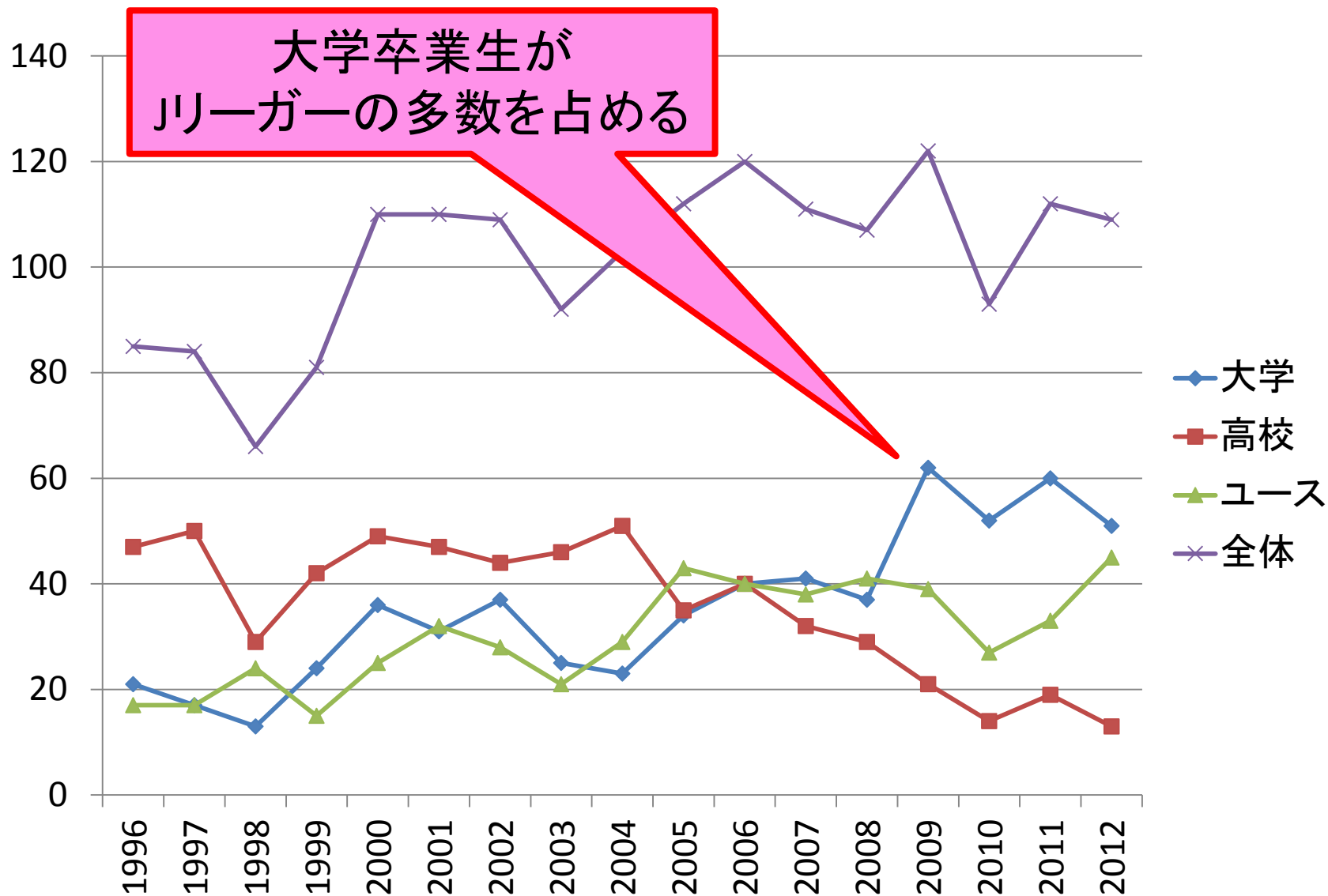


日本代表選手は全員
Jリーガー or Jリーグ
経験者



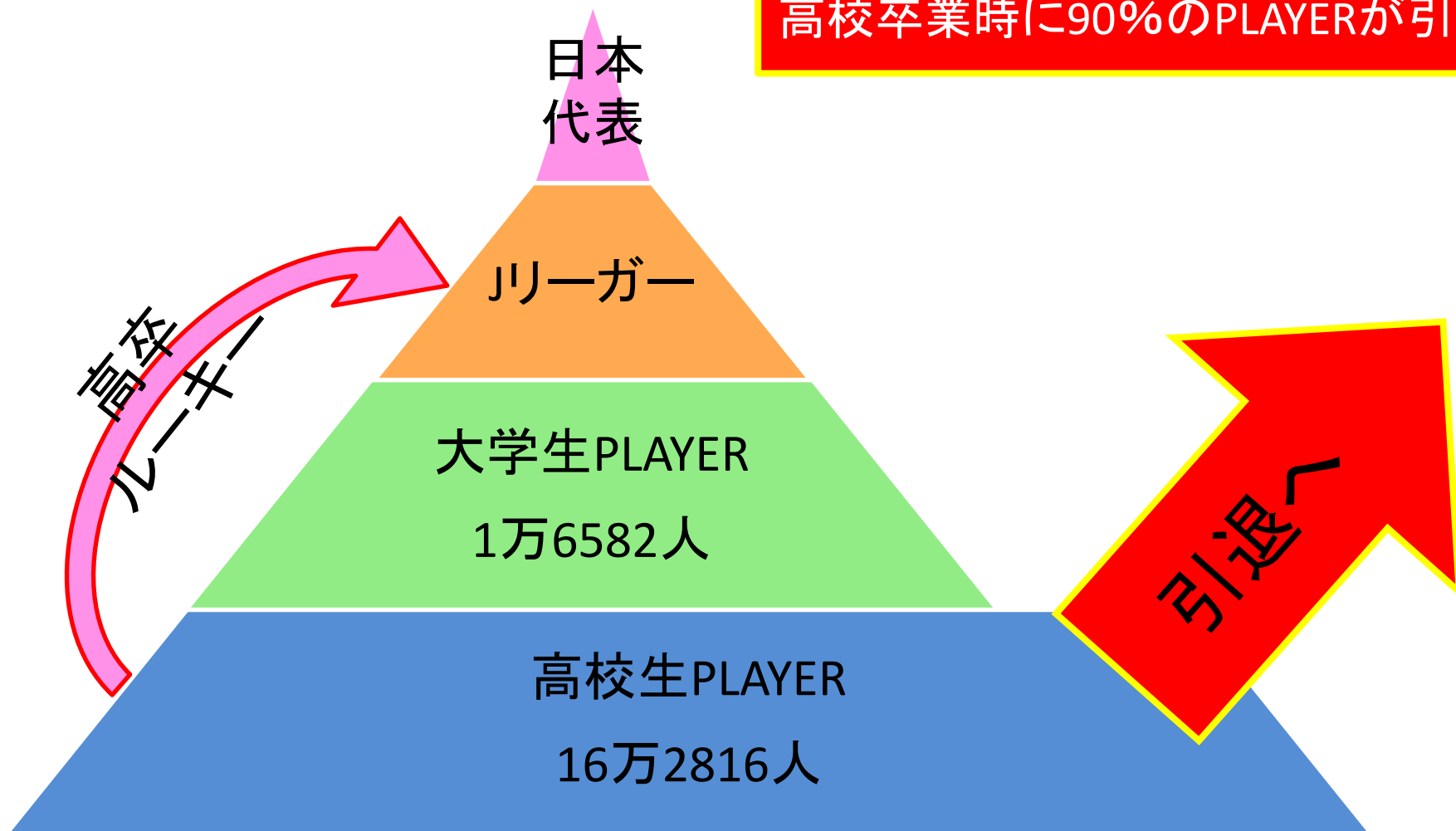
Jリーグの選手レベル
UPが日本代表のレベ
ルUPにつながる

新卒Jリーガーの内訳



PLAYERのピラミッド

高校卒業時に90%のPLAYERが引退



出典:Jリーグにおけるキャリア選択のパターンとその変容

2014W杯 ベスト16 競技者人口率

1位 ドイツ 19.82%

2位 アルゼンチン 6.58%

3位 オランダ 10.51%

順位	国名	総人口(人)	サッカー総人口(人)	人口比率
1位	ドイツ			19.82%
2位	アルゼンチン			6.58%
3位	オランダ	16,612,988	1,745,860	10.51%
4位	ブラジル			6.77%
ベスト8	コロンビア			6.57%
ベスト8	ベルギー	10,712,066	816,583	7.62%
ベスト8	コスタリカ	4,658,887	1,084,588	23.28%
ベスト8	フランス	62,787,427	4,190,040	6.67%
ベスト16	ウルグアイ	3,361,000	241,300	7.18%
ベスト16	スイス	7,664,318	571,700	7.46%
ベスト16	アルジェリア	35,468,208	1,790,200	5.05%
ベスト16	ナイジェリア	158,423,182	6,653,710	4.20%
ベスト16	チリ	17,113,688	2,608,337	15.24%
ベスト16	アメリカ合衆国	310,383,948	24,472,778	7.88%
ベスト16	メキシコ	113,423,047	8,479,595	7.48%
ベスト16	ギリシャ	11,359,346	760,621	6.70%

2014W杯 日本代表 競技者人口率

日本 3.80%

順位	国名	総人口(人)	サッカー総人口(人)	競技者人口比率
GL敗退	日本	126,535,920	4,805,150	3.80%

W杯ベスト16のうち
15チームが競技者人口比率
5%以上
16チーム平均9.31%

W杯ベスト8のうち
全チームが競技者人口比率
5%以上
8チーム平均10.97%

世界のトップを
目指すなら
競技者人口比率を
5%以上に
上げる必要がある！

2014W杯 日本代表 競技者人口率

2014W杯順位 競技者率 相関



【モデル】

2014年 W杯 南アフリカ大会
総合順位と競技人口率で回帰分析

Evidence-1
W杯順位と競技者人口率には
相関関係がある(-0.673)
ベスト16は 5%以上

【回帰分析結果】

	係数	標準誤差	t値	p値
切片	0.117	0.014	8.619	0.000
競技人口率	-0.003	0.001	-3.814	0.001

R²値0.327 F値 14.54 p値0.000635***

統計的に有意であることが証明された

【相関係数】 -0.673

W杯順位と競技人口率には
明確な相関が認められた

【統計ソフト】 R 3.1.1 GUI 1.65

現状分析

サッカー日本代表が
勝てない理由

まとめ

日

日本
3.80%

格差

J1リーグPLAYER
506人

大学生PLAYER
1万6582人

高校生 PLAYER
16万2816人

引退 15万人



W杯順位と
競技人口率には
相関関係がある

競技人口比率向上

高校卒業時
引退者の減少

現状分析
サッカー日本代表が
勝てない理由

実現性
独創性ある大会を
実現させましょう

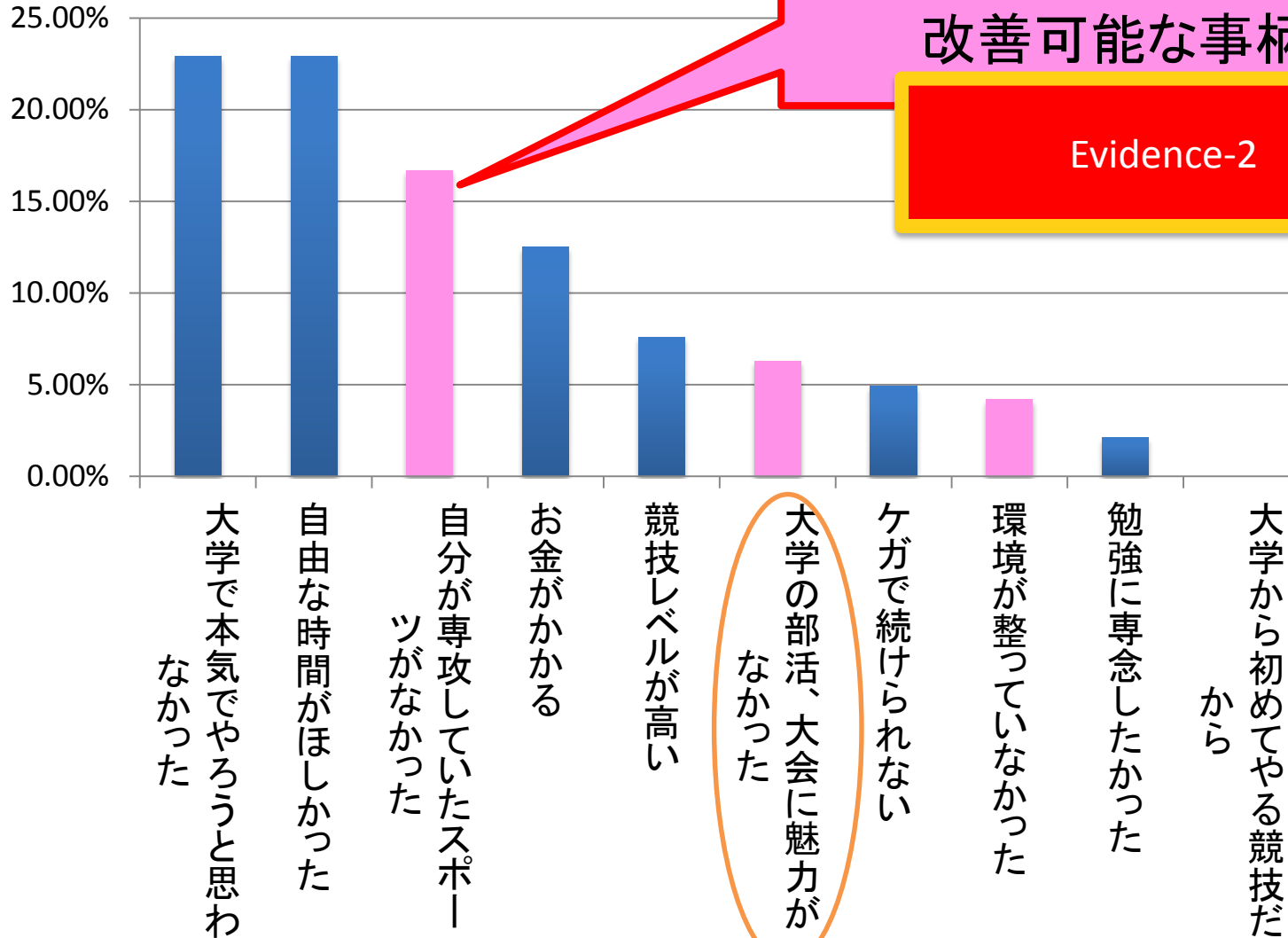
PLAYER減少防止策
高校生の引退理由から
考える

100人スカウト
PLAYERのサッカー環境を
整える

新大会
魅力ある大会の提案

高校生の引退理由から考える

高校生の引退理由



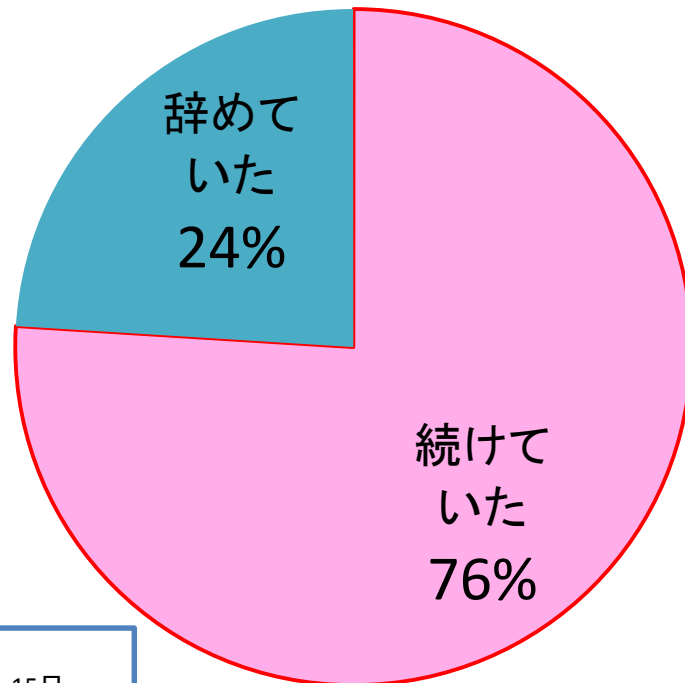
第三者が改善可能な事柄

Evidence-2 引退理由

質問紙調査
2015年9月14-15日
尚美学園大学スポーツ
コース大学生1-4年
有効解答195

大会の魅力について

魅力ある大会により
引退の意思決定に
変化はあるか



質問紙調査
2015年9月14-15日
尚美学園大学スポーツ
コース大学生1-4年
有効解答195

魅力ある大会を
つくることで
競技者減少を
防止できる！！

魅力ある大会づくり

魅力ある大会とは...

TVに映る

メディアに出る

これで新大会の
魅力と言うことが
できるか？



YAHOO!
JAPAN
Sportsnavi

2015 年11月9日
SPONAVI社長
杉本渉さんへ取材

YAHOOで教えてもらったこと

魅力ある大会とは...

TVやメディアに
登場するから
人気が出るのでは
ない！



魅力的な
大会コンセプトに
メディアは
惹かれる！

Evidence-3
コンセプトが重要
メディア露出はその後

魅力ある大会づくり2

大会コンセプト

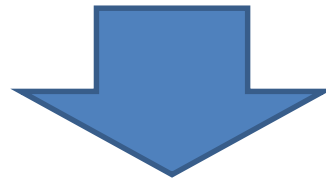
- ・世界の扉を開こう！
- ・選手の進路サポート



2015年11月16日
番組審議会 事務局長
川喜田尚さんへ取材

J SPORTSで教えてもらったこと

大会を実施するには予算等のリアリティが必要



放送は可能だが制作費や
番組スポンサーが必要

製作委員会方式の資金調達

Evidence-4

実現可能性は、資金調達しだい

PLAYER減少防止策
高校生の引退理由から
考える

サッカーを辞めた理由

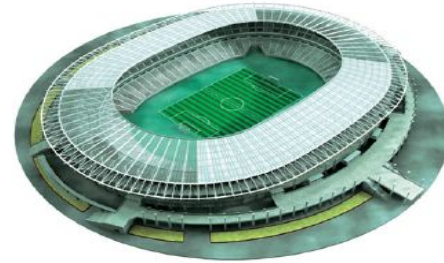
専攻していた競技が無い

魅力的な大会が無い

環境が整っていない

まとめ

魅力的な大会



YAHOO!
JAPAN

コンセプト

魅力的

J SPORTS

資金調達

PLAYER減少防止策
高校生の引退理由から
考える

現状分析
サッカー日本代表が
勝てない理由

新大会
魅力ある大会の提案

実現性
独創性ある大会を
実現させましょう

100人スカウト
PLAYERのサッカー環境を
整える

魅力ある大会の新設

WORLD CHALLENGE CUP

College football



WORLD CHALLENGE CUP

College football

世界の扉を開く

大きなトライアウト



WORLD CHALLENGE CUP

College football

<大会コンセプト>



優秀PLAYERは欧州チームの入団テスト

優秀者を決勝以外から選出

所属チームの戦力に無関係

選出者数は8名以上

決勝にはスカウトが来日

決勝以外はビデオ審査

ビデオ選考者は練習試合

WORLD CHALLENGE CUP

College football

＜大会詳細＞

登録PAYER23人全員出場

各チーム運営要員2人負担

地域名を入れゆるキャラを同伴

勝利以外の表彰事項

WEBメディアで全試合広報



登録PLAYER23人全員出場



登録PLAYER23人全員が各試合
20分以上出場

アマチュアスポーツで問題と
なっている「補欠」の解消

PLAYER数の増大と競技力向上
のため

各チーム運営要員2人負担

大会の運営、試合の記録、試合を報道する記事、などを行う、マネジメントスタッフを各チーム2人負担

試合だけでなく、大会運営の主体も大学生が行う



地域名を入れゆるキャラを同伴

地域を巻き込むことで応援動機付けを行う

- ・チーム名称に地域名(市・区)を入れる
- ・試合に「ゆるキャラ」を同伴する
- ・準大会から地域物産店を出店してもらう
- ・参加者が事前に地域貢献活動を行ってくる

Evidence-5

Lachowetz(2003)

A framework for understanding cause-related sport marketing



勝利以外の表彰事項



才能ある若者を発掘
勝利以外の価値観を

- ・MVP選手を本大会参加チームに限定せずに選出する
- ・スポーツマンシップ賞
- ・優秀イレブン
(各ポジション10人まで表彰)

WEBメディアで全試合広報



大学生の接触頻度の高い
WEBメディアで全試合を紹介

- ・全試合の速報と戦評、写真、
選手インタビューを紹介
- ・予選・準大会はハイライト動画
- ・本大会は生中継とハイライト動
画

当大会の参加資格

大学生で
あること

体育会系
部活動

サークル
チーム

新チームの
結成

PLAYERの全員が大学生で構成されていれば、カテゴリーに制約は設けず、多彩なマッチアップを実現させる。

新大会

魅力ある大会の提案

まとめ

日本サッカー競技力向上

高校引退者減少

魅力的な大会

優秀PLAYERは欧州チームの
入団テスト

登録PLAYER23人全員出場

各チーム運営要員2人負担

地域名を入れゆるキャラを同伴

勝利以外の表彰事項

WEBメディアで全試合広報

新大会

魅力ある大会の提案

PLAYER減少防止策
高校生の引退理由から
考える

100人スカウト
PLAYERのサッカー環境を
整える

現状分析
サッカー日本代表が
勝てない理由

実現性
独創性ある大会を
実現させましょう

PLAYERのサッカー環境を整える

100人スカウト

・海外BIG4（2部チーム）



・Jリーグ（JFL込み）



・地域リーグ



100人スカウト

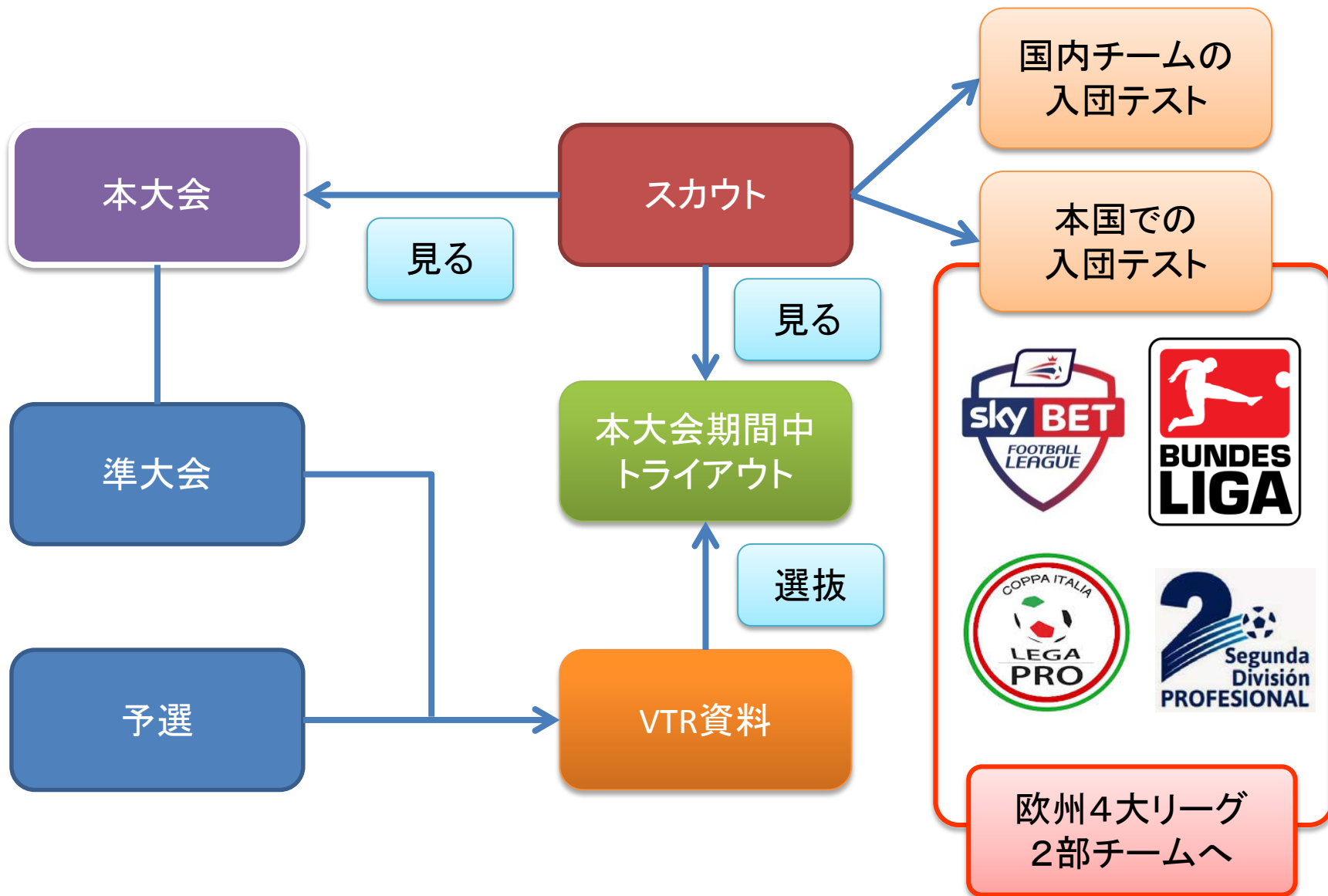
現状は...

大学卒業後サッカーを
続けたくても場所や
機会がない。

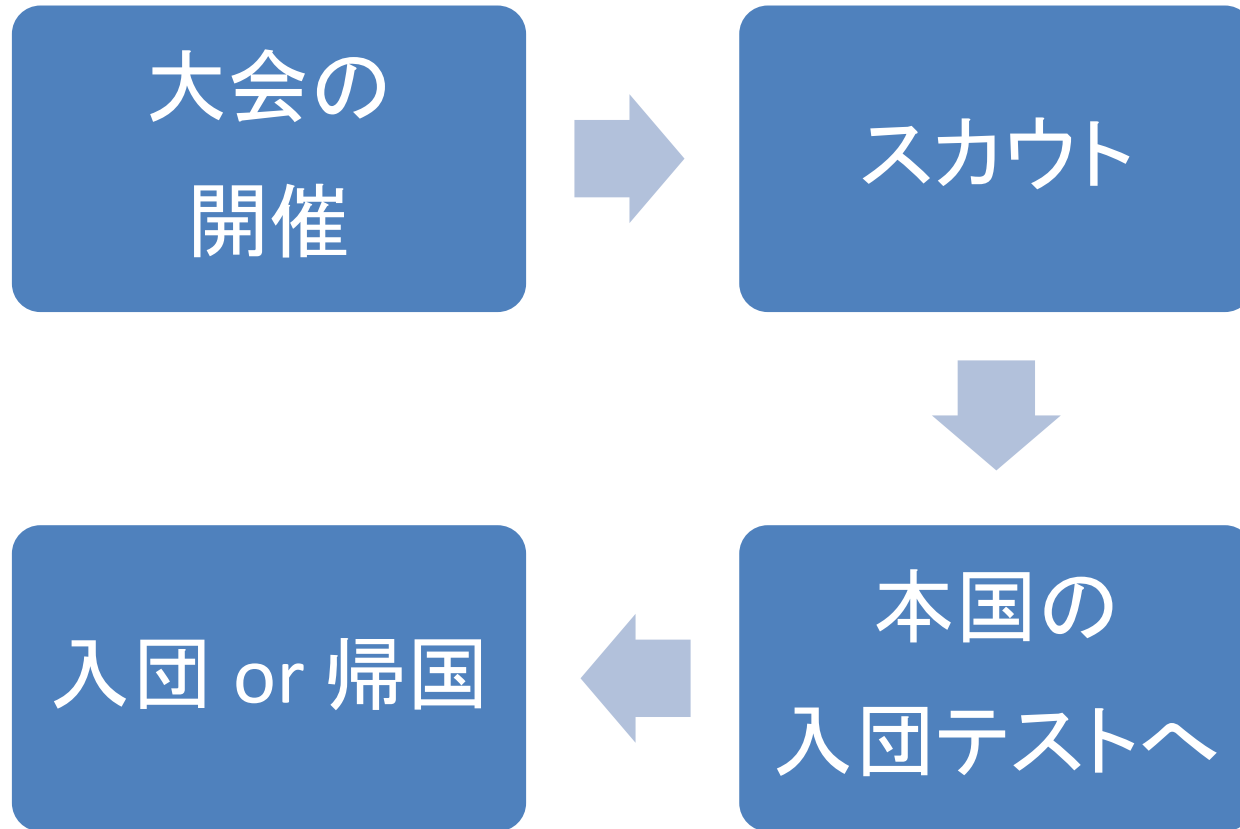
大会後は...

そのような
PLAYER達を
救済することができる

優秀PLAYER選考システム



入団テストまでの流れ



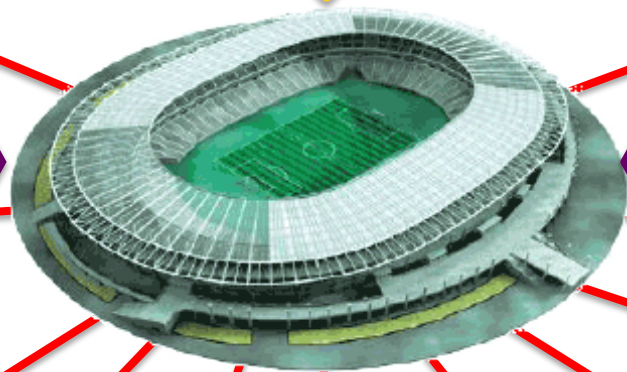
チームメイトにもいい刺激になる

100人スカウト

PLAYERのサッカー環境を
整える

まとめ

「世界の扉」
プロになるための方法



途中敗退しても
スカウトがPLAYERを
映像で評価

体育会 部活
以外もスカウトが
評価

100人の
多彩なニーズ
多くのチャンス



100人スカウト

PLAYERのサッカー環境を
整える

新大会

魅力ある大会の提案

実現性

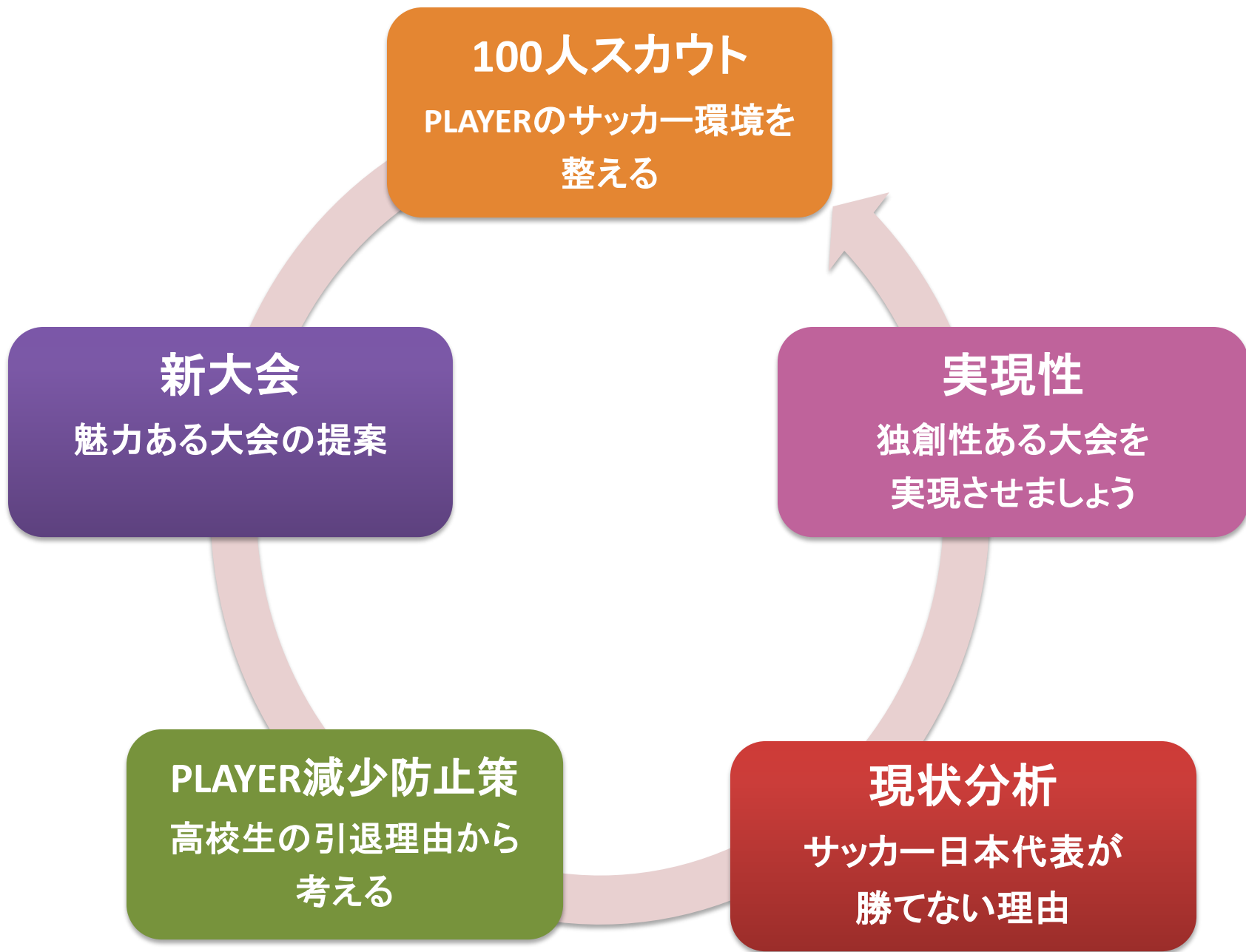
独創性ある大会を
実現させましょう

PLAYER減少防止策

高校生の引退理由から
考える

現状分析

サッカー日本代表が
勝てない理由



独創性ある大会を
実現させるには

当大会の構造

本大会(16
チーム)

準大会(64チーム)
16箇所

予選
(512チーム)
64箇所

当大会は冬期休暇中の2月に行う

予準大会は4チームで1日3試合

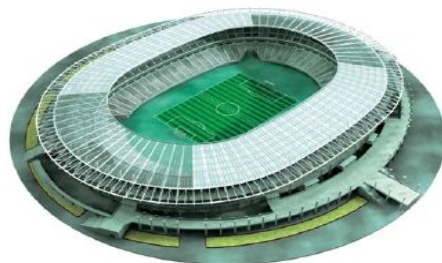
予選は8チームで2日間、計7試合

当大会はすべてトーナメント方式

当大会のスケジュール

開催日時

本大会



2月の第4週 味の素スタジアム
アミノバイタルフィールド

準大会



2月の第3週
各地区の競技場
全国16箇所

予選



2月の第1週
各地区の競技場
全国64箇所

製作委員会

WORLD CHALLENGE CUP
College football



アパレル

雑誌



TV放送



CS放送



公式サイト



通信



移動・宿泊

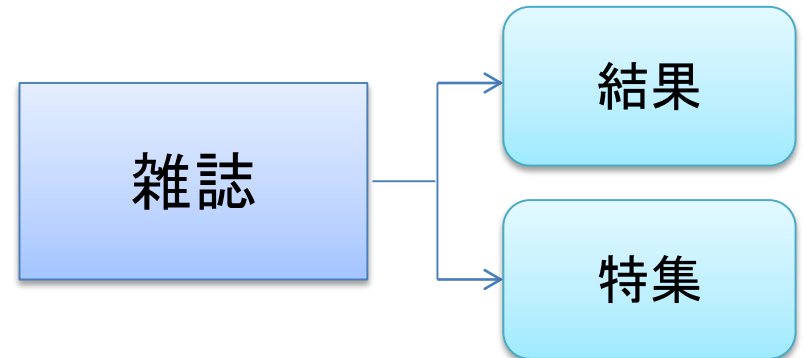
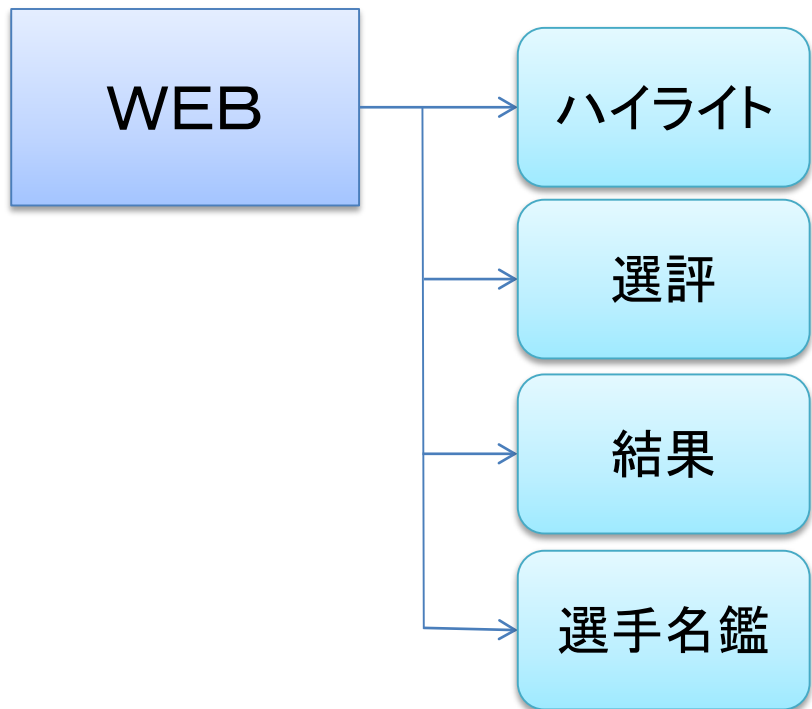
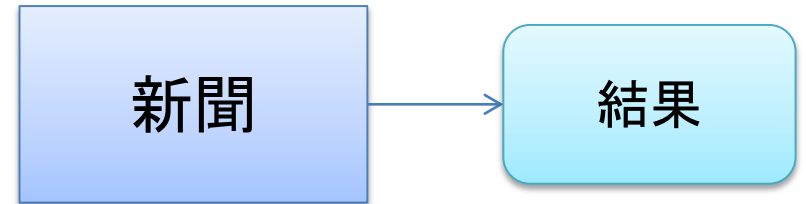
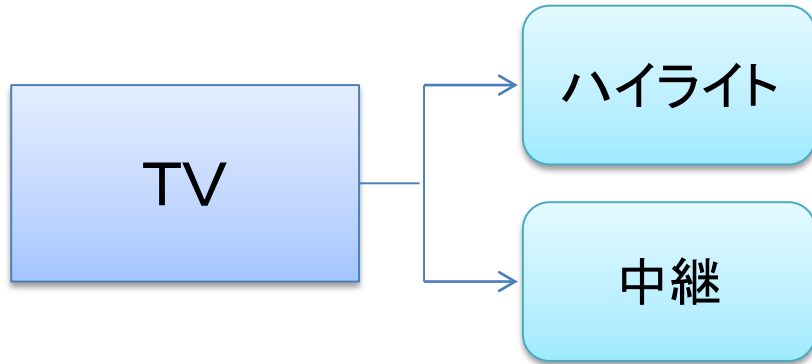


用具



SHOP

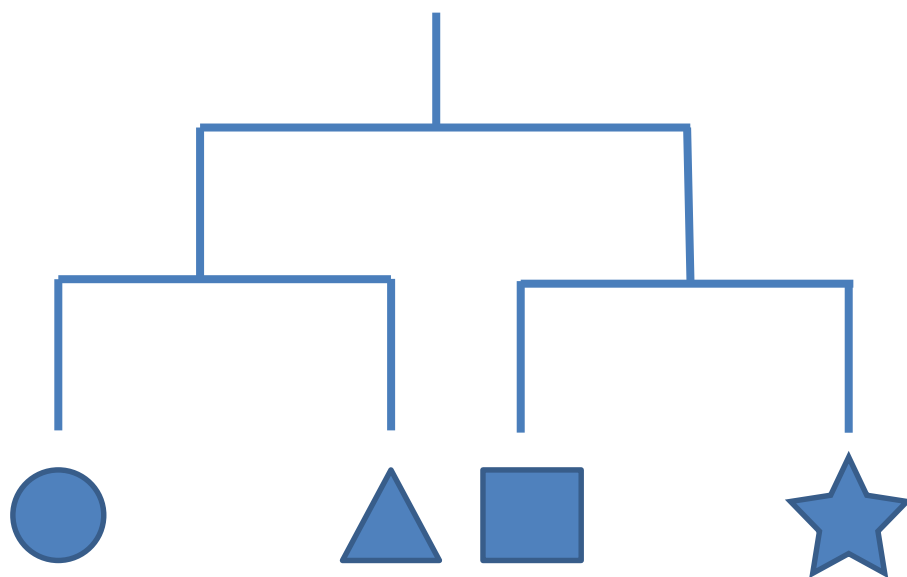
メディア



<国民的行事にするために>

- ・多くのメディアに露出する
(1つのメディアに固執しない)

準決勝からの生中継



生中継

- ・準決勝、決勝の3試合
- ・時間帯は昼時(1時半頃)
- ・決勝は日曜日

<国民的行事にするために>

- ・地上波で家族団らんの時間帯に放送する。

大会専用サイトの内容

試合結果

ハイライトの
放送予定時刻

各チームの
選手名鑑

試合ハイライト
(動画)

大会専用サイトで
誰でも閲覧可能

サイト アクセス数増加

大会専用サイトの
加入者限定

スポンサー費 増加

各チーム参加費

予選 $50,000\text{円} \times 512\text{チーム}$
=2560万円

準大会 $20,000\text{円} \times 64\text{チーム}$
=128万円

本大会 $50,000\text{円} \times 16\text{チーム}$
=80万円

参加費収入 2768万円

予算

予選 支出		
競技場使用料	7試合	
大会運営費	2日間	
全国64ヶ所		1200万円

準大会 支出		
競技場使用料	3試合	
審判費用	3試合	
大会運営費	1日間	
全国16ヶ所		300万円

本大会 支出		
競技場使用料	15試合	
審判費用	15試合	
大会運営費	4日間	
味の素スタジアム		600万円

まとめ

大会収支		
予選参加費	512チーム	2560万円
準大会参加費	64チーム	128万円
本大会参加費	16チーム	80万円
収入合計		2768万円
予選費用		1200万円
準大会費用		300万円
本大会費用		600万円
支出合計		2100万円

大会収支 +668万円

現状分析

競技者人口比率を
5%以上にする

実現性

製作委員会
運営収支 +668万円

PLAYER減少防止策

魅力ある大会の新設

100人スカウト

「世界への扉」
プロになる方法の透明性

新大会

「PLAYERの夢」
地域を巻き込み-注目度UP

参考文献

- ・出口恭平、渡正(2013) Jリーグにおけるキャリア選択のパターンとその変容、徳山大学論叢 第76号,p.119-136
- ・FIFA Big Count
(<http://www.fifa.com/worldfootball/bigcount/registeredplayers.htm>
| 2015/11/25)
- ・Wikipedia国の人口順リスト
- ・公益財団法人日本サッカー協会 JFA2005年宣言 ～DREAM夢があるから強くなる～
- ・Lachowetz,T. & Gladden,J.(2003) A frameword for understanding cause-related sport marketing programs,International Journal of Sports Marketing & Sponsorship,4,p.313-333

参考文献

- ・二宮浩彰2010 プロスポーツ・ファンの地域密着とスポーツ観戦行動 スポーツ産業額研究 Vol20, No.1,p.97～107
- ・全国高等学校体育連盟加盟状況2014年
- ・全日本大学サッカー連盟加盟部員数2014年
- ・情報メディア白書2015